

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



GSC022-08

会場:301A

時間:5月23日 10:15-10:30

全国の教室に露頭を届ける「地層宅配便計画」

Home delivery service of a set of teaching materials of geology as a supplement of out-crop and supporting school teacher

中野 英之¹, 小尾 靖^{2*}, 伊藤 孝³, 河尻 清和⁴, 飯野直子⁵, 山下浩之⁶, 手代木英明⁷, 坂田算浩⁸, 上林彰仁⁹, 植木 岳雪¹⁰
Hideyuki Nakano¹, Yasushi Obi^{2*}, Takashi Ito³, Kiyokazu Kawajiri⁴, Naoko Iino⁵, Hiroyuki Yamashita⁶, Hideaki Teshirogi⁷, Kazuhiro Sakata⁸, Akihito Uebayashi⁹, Takeyuki Ueki¹⁰

¹ 京都教育大学, ² 神奈川県立相模原清稜高等学校, ³ 茨城大学教育学部, ⁴ 相模原市立博物館, ⁵ 熊本大学教育学部, ⁶ 福岡市立南片江小学校, ⁷ 足立区立中川北小学校, ⁸ 静岡県立科学技術高等学校, ⁹ 北海道大学大学院理学院, ¹⁰ 産業技術総合研究所地球科学情報研究部門

¹Kyoto Univ. Edu., ²Sagamihara Seiryō High School, ³Fac. Edu. Ibaraki Univ., ⁴Sagamihara City Mus., ⁵Fac. Edu. Kumamoto Univ., ⁶Mikami-katae Elementary school, ⁷Nakagawa-kita Elementary School, ⁸Shizuoka Pref. High School of Sci. Tech., ⁹Grad. School Sci., Hokkaido Univ., ¹⁰Geological Survey of Japan (AIST)

日本地学教育学会広報委員会の活動の一環として、日本各地の典型的な地層のはぎ取り標本、教師用指導書、授業案、ワークシートからなるセット教材の作成している。このセット教材を全国の小中学校に宅配便で送付し、理科の授業で活用してもらう「地層宅配便」システムを、平成22年度から3年間で確立する。このシステムは、小中学校における地層の野外観察活動を代替するもので、都市化による露頭の消滅を補い、地学を専門としない教員をサポートする。本発表では、地層のはぎ取り標本の作製方法と実際の標本を示し、今までに行った授業実践例を紹介する。なお、本研究は文部科学省科学研究費補助金基盤C 22500809の助成を受けている。

キーワード: 地学教育, 地層のはぎ取り標本, 授業実践, 初等中等教育, 宅配便, 学会と現職教員との連携

Keywords: earth science education, peer specimen of sediments, elementary and secondary education, teaching practice, home delivery service, collaboration between society and school teachers